

プログラム



2012-2013年度

『会長挨拶』

中松村夫 会長

本年度の会長をさせて頂く中松村夫です。新年度の初例会にあたり、ご挨拶をさせていただきます。

まず、最初に、私を2012-13年度の田辺ロータリークラブの会長にお選び頂き、修養の機会を与えて頂いたことに感謝申し上げます。

ところで、本年度は、田辺ロータリークラブの創立60周年に当たります。

このような年度に会長の職務を与えて頂いたことは、まことに身に余る光栄ではありますが、当クラブの伝統と歴史を思うとき、会長としてその重責を全うできるかと、身の引き締まる思いで一杯です。

60周年といえば、人間の世界では、いわゆる還暦に当たります。私事で恐縮ですが、私の母は当クラブの初代会長の高垣五一爺の姪に当たります。

私は、田辺高校時代、第一小学校の前にあった高垣五一爺の自宅に泊めてもらって、夜の塾に通ったものでした。

当クラブに入会させて頂いてしばらく経ったころ、高垣五一爺が当クラブのチャーターメンバーで初代会長であったことを知り、当クラブに入会させて頂いてよかったとひそかに喜びを噛みしめたことを思い出します。

そして、今回、図らずも、60周年の年度の会長を仰せつかり、あらためて当クラブとの縁を感じずにはいられませんでした。

私は、微力ながら、回帰した当クラブの伝統と歴史を礎として、皆様方のご協力を頂きながら、皆様とともに当クラブの100周年に向けてその第一歩を踏み出そうと思っています。

さて、本年度の国際ロータリー会長田中作治氏のテーマは、「奉仕を通じて平和を (Peace Through Service)」です。

田中RI会長は、このテーマの説明の中で、「奉仕を通じて、私たちは、違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになります。感謝の気持ちを持てば、もっと相手を理解でき、あらゆる人の中に善を見出せるようになります。こうした理解を深めることで、他者への尊重の念が高まり、互いに対する尊重の念があれば、人々は平和に暮らすことができると思います。」と述べられています。

次に、本地区のガバナー北中登一氏の方針は、「奉仕を通じて幸せを (Happiness Through Service)」で、

地区キーワードとして「ロータリーの原点に帰ろう」を提唱されています。

そして、ロータリーの綱領を再認識し、奉仕活動に取り組むことをその目標に掲げられています。

次に、私の方針について述べさせていただきます。

まず、基本方針は、

1. 経糸と緯糸を重ねて、「わ」を高めよう。

「経糸と 緯糸重ねよ ロータリー

目指すは百寿

手に手つないで」

2. 温故知新

3. 60周年記念事業を成功させよう。

です。

1 について

ロータリアンとして、四つのテストを行動指針とする私たちですが、これに反しているのではないかと疑われかねない地区内のごたごたが続いている今日、単位クラブとして当クラブは、これまでに以上に、ロータリー活動を通じて、先輩、中堅、後輩、同僚の間の互いの結束を固め、互いの絆を深くして、この難局を乗り越え、諸先輩の方々が築いてこられた当クラブの輝かしい歴史と伝統に恥じることのないクラブとして成長していかなければなりません。

そして、100周年を迎えた後輩達に恥ずかしい歴史を残さないようにすることが私たちの責務であると考えています。

2 について

私たちは、個々においても、クラブの活動においても、もっと当クラブの歴史を学びましょう。

そして、より多くの知恵を得て、100周年に向けて、第一歩を踏み出しましょう。

3 について

会員全員が60周年記念委員会のメンバーになって頂き、既に着々と準備を整えて頂いており、まことに心強い限りです。

是非とも、60周年記念事業が大成功を収めるよう頑張りましょう。

次に、本年度の取り組みの一部をご紹介させていただきます。

1. 第1例会には、国歌と奉仕の理想を歌います。
2. 奇数月の第1例会には綱領を、偶数月の第1例会には四つのテストをそれぞれ唱和します。
3. 綱領を正面左横に掲示します。
4. 平成25年1月10日に、創立記念(1月8日)を祝います。
5. SAAに関して

適宜の席替えを行って頂きます。

6. 雑誌委員会に関して

外卓者に雑誌「ロータリーの友」を贈呈します。
公共機関、図書館、病院等に雑誌「ロータリーの友」を置かせて頂くようにします。

7. プログラム委員会に関して

基本方針との関係から、会員卓話を増やして頂きます。

8. 広報委員会と会報委員会に関して

両委員会の連携を深め、広報を充実させるために、委員長を兼務としました。

9. ロータリー情報委員会

クラブ細則第7条第2節(f)に基づき、委員会構成を3年委員、2年委員、1年委員としました。

会員全員によるファイアーサイドミーティングを実施して頂きます。

10. ローターアクト設立検討小委員会を設置し、ローターアクトクラブの設置について検討して頂きます。

以上で、私の挨拶を終わらせて頂きますが、最後に、会員及びご家族の皆様方の絶大なるご協力を重ねてお願い致します。

また、理事、役員、各委員長及び副委員長の方々には、快く大役をお引き受け頂き、ありがとうございました。

どうか、皆様、未だ未熟な私ではございますが、一生懸命、職務を務めさせていただきますので、一年間、何卒、よろしくご指導、ご協力をお願い致します。

乾杯



「中松会長のもと会員皆様の御健勝と田辺ロータリークラブの益々のご発展を祈りまして“乾杯”」
脇村孝三郎会員

《中西力三郎誉会員》



本年もどうぞ宜しくお願いします。中松船団の輝かしき船出を祝したいと思います。会長のお話で来年の4月18日に我々田辺ロータリークラブの60周年創立記念の行事が行われるという事をお聞きしました。誠に喜ばしい事です。綱領並びに四つのテストはもちろんの事、昔を思い新しく計画をするという中国のことばのとおり、輝かしい60周年の田辺クラブの歴史と伝統を今皆さん方があらためて振り返って見る必要がございます。我々84名が60周年行事に参加できたことを先ず喜びたいと思います。どうか一つ輝かしい60年の過去を振り返り、伝統をかみしめて新しく道を出発される事をお祈りしてお祝いの言葉としたいと思います。

田辺ロータリークラブ
ゴルフ同好会
優勝杯取り切り戦

山本博章君獲得!!
(グロス92ネット78)



ロータリーゴルフ7月例会成績

7月7日(参加28名) 白浜ビーチGC

順位	氏名	グロス	ハンディ	ネット
優勝	白井 浩	82	13	69
2位	畑地 幸子	95	25	70
3位	廣本 喜亮	80	10	70

※アピオン賞 No.3-伊賀 No.9-畑地幸、廣本喜 No.10-岩本、長井 No.14-畑地幸、中松 No.18-新藤、中松

※三谷杯取り切り戦 山本博章君獲得(グロス92ネット78)

※ルールクイズ最高点者 坪井敏行君

ジャンケン大会優勝者 伊賀久記君

※次回は8月5日(日) スタート 9:31 白浜ビーチGC

